

名古屋環状2号線西南部・南部区間位置図



名古屋環状2号線西南部・南部区間の 整備促進に関する要望



平成30年10月

愛 知 県
名 古 屋 市
飛 島 村
名 古 屋 港 管 理 組 合
名 古 屋 商 工 会 議 所
一 般 社 団 法 人 中 部 経 済 連 合 会

名古屋環状2号線西南部・南部区間の整備促進に関する要望

平素より名古屋環状2号線西南部・南部区間の整備促進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

名古屋環状2号線は、三大都市圏環状道路の一つとして、名古屋市周辺の10km圏内に位置し、名古屋市を中心に放射状に伸びる幹線道路や名古屋高速道路とを連結する極めて重要な道路であります。

専用部の全体延長約66kmのうち約54kmが開通し、未開通は、名古屋西JCTから飛島JCT（仮）までの西南部・南部区間約12kmのみとなっております。

名古屋環状2号線の一部区間が開通してから28年間で約3兆8千億円（経済成長率年平均0.49%）の経済効果をもたらしたとされており、この地域の発展に大きく貢献しています。

名古屋西南部地域は、日本一の輸出額を誇り、本県のみならず中京大都市圏にとっても最も重要な物流拠点の一つである名古屋港を擁していますが、名古屋港と内陸地域に広く立地した日本有数の産業集積地をつなぐ南北方向の高速道路ネットワークが不十分であるため、物流の大きなネックとなっており、本地域の有する高いポテンシャルが十分に活かされていません。

名古屋環状2号線西南部・南部区間の開通による名古屋港と産業集積地との連携強化は、移動時間の短縮や定時性の向上による物流の効率化・高度化を実現し、経済活動の生産性革命をもたらします。卓越した産業集積で日本を牽引する本地域が、さらなる発展を実現し、経済をリードしていくためには名古屋環状2号線を早期に整備し、一日も早くストック効果の発揮を図ることが不可欠です。

加えて、名古屋環状2号線を含む中京圏の高速道路ネットワークの整備加速に寄与し、かつ利用者にとってわかりやすく公平な高速道路料金体系を実現することも併せて重要です。

一方で、当地域は、広大な海拔ゼロメートル地帯を有するという大きな課題を抱えています。南海トラフ地震など大規模災害から国民の生命・財

産をまもり、国民の生活及び経済に及ぼす影響を最小化するためにも、高架構造の緊急輸送道路となる名古屋環状2号線全線を完成させることが大変重要です。

こうした中、昨年7月、名古屋環状2号線西南部・南部区間について、2020年度の開通見通しが示され、開通を見据えた企業による投資が促進するなど、効果が発揮され始めております。

名古屋環状2号線の完成は地元の悲願であり、我が国の国際競争力の強化、経済活性化を図るためにも、名古屋環状2号線西南部・南部区間について、次の項目を地元の総意として強く要望いたしますので、特別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

- 1 我が国の国際競争力の強化や経済活性化を図るため、三大都市圏環状道路である、名古屋環状2号線西南部・南部区間について、2020年度の開通に向け整備を加速し、一日も早い開通を図ること。
- 2 一般部について、暫定2車線区間の4車線化を図ること。
- 3 物流における平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、名古屋環状2号線を重要物流道路に指定し、重点支援による事業の進捗と機能強化を図ること。
- 4 真に必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設を検討するとともに、平成31年度道路関係予算は所要額を確保し、また、平成30年度補正予算の早期編成を図ること。
- 5 名古屋環状2号線を含む中京圏の高速道路ネットワークを賢く使うとともに、必要なネットワーク整備のスピードアップのため、利用者のニーズも踏まえて、中京圏における新たな高速道路料金の導入を早期に実現すること。

平成30年10月

愛知県知事
名古屋市長
飛島村長
名古屋港管理組合管理者
名古屋市長
名古屋商工会議所会頭
一般社団法人中部経済連合会会長

大河久河山豊
村野村本田
秀たか時たか亜鐵
章し男し土郎